

日本モンゴル経済委員会

第54回定時総会議案

- 第1号議案 令和8年度役員選任の件
- 第2号議案 令和7年度事業報告書
- 第3号議案 令和7年度収支計算書
貸借対照表
会計監査報告書
- 第4号議案 令和8年度事業計画書
- 第5号議案 令和8年度収支予算書

令和8年(2026年)6月15日

第1号議案

日本モンゴル経済委員会
令和8年度役員選任の件

任期満了後再任となる役員の選任。

会 長 都梅博之 伊藤忠商事(株) 代表取締役副社長執行役員
機械カンパニー プレジデント(兼)COO 補佐
(再任)

理 事 住友商事(株)
丸紅(株)
三菱商事(株)

監 事 五十嵐克也 日本商工会議所 理事・国際部長(再任)

第2号議案

日本モンゴル経済委員会 令和7年度事業報告書

令和7年(2025年)4月1日～令和8年(2026年)3月31日

1. 情報収集・提供

モンゴルの経済・ビジネスに関する情報を会員に提供した。

2. 交流事業

(1)「大阪・関西万博モンゴル国ナショナルデー公式行事および午餐会」

に都梅会長が出席

(主催：大阪・関西博覧会協会 令和7年(2025年)7月27日(日) 於：大阪・関西万博会場)

(2)モンゴル国近代憲法制定および共和制宣言101周年記念「モンゴルの日」祝賀レセプションに装花を贈呈した。

(主催：在日モンゴル国大使館 令和7年(2025年)11月26日(水) 於：明治記念館)

(3)FOODEX JAPAN 2026 国際食品・飲料展モンゴルパビリオンに協力

(令和8年(2026年)3月10日(水)～13日(金) 於：東京ビッグサイト)

FOODEX JAPAN 2026 国際食品・飲料展のモンゴルパビリオンに、モンゴルの食品関連企業8社が出展するにあたり、経済委員会は告知協力を行った。モンゴルパビリオンには、多数の日本内外のバイヤーが訪れ、多くの有意義な商談が行われた。モンゴル食品製造企業が日本および海外市場への展開を目指す重要な機会となった。

3. 会議の開催

(1)令和7年度第53回定時総会を開催

(令和7年(2025年)6月16日(月) 16:00～17:15 於：如水会館 松風の間)

(2)モンゴル14メガプロジェクト説明会に協力

(主催：在日モンゴル国大使館 令和7年(2025年)7月29日 於：在日モンゴル国大使館)

(3)第12回日本・モンゴル官民合同協議会を開催

(経済産業省、外務省、モンゴル国経済開発省、モンゴル商工会議所と共催)

令和7年(2025年)11月26日(水)、於：明治記念館)

日本側から都梅会長をはじめ、山田賢司・経済産業副大臣、島田智明・外務大臣政務官、井川原 賢・駐モンゴル日本国特命全権大使、田村英康・経済産業省通商政策局通商交渉官、経済委員会会員企業の代表者および日本政府関係者、関係機関・企業の代表者が参加し、モンゴル側からは、ガンホヤグ・モンゴル国副首相、ハグワジャブ・モンゴル商工会議所会頭、バトフー・モンゴル国経済・開発省次官をはじめとする同国政府および政府機関関係者、企業関係者が参加し、両国合わせて約170名の参加を得て、スマート物流、ビジネス環境整備、産学連携、砂漠緑化、経済連携協定(EPA)の利活用促進、グリーン投資・デジタル投資をテーマに、今後の協力の可能性について協議が行われた。そして、協議会の成果として、両国の民間企業が進める3件のビジネス文書が署名された。

(4)ハグワジャブ・モンゴル商工会議所会頭との会談

(令和7年(2025年)11月26日(水) 於：東京、明治記念館)
第12回日本・モンゴル官民合同協議会の一環として、都梅会長と経済委員会の代表は、ハグワジャブ・モンゴル商工会議所会頭と会談し、日モEPA発効10年の振り返りと現状の課題について意見交換を行った。

(5)モンゴル商工会議所・日本との会談

(令和8年(2026年)3月19日(木) 於：伊藤忠商事)
モンゴル商工会議所・日本のウルジ会頭をはじめとする、同商工会議所の代表者が伊藤忠商事を訪問し、伊藤忠商事代表と事務局との間で、(4)の第12回日本・モンゴル官民合同協議会における都梅会長とハグワジャブ・モンゴル商工会議所会頭との会談で議題となった、日モEPA発効後10年間と現状の課題を検証するとともに、日本とモンゴルの間の貿易均衡に向けた提言のとりまとめ方法について意見を交換した。

4. 会員状況

入会	なし
退会	なし
会員数	7社 (増減±0)

第3号議案

日本モンゴル経済委員会
令和7年度収支計算書

令和7年(2025年)4月1日～令和8年(2026年)3月31日

単位:円

科目	令和6年度決算額	令和7年度予算額(A)	令和7年度決算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	1,350,000	1,050,000	1,050,000	0	(1)
官民合同協議会参加費	0	1,000,000	0	△ 1,000,000	(2)
諸会合費	85,000	450,000	0	△ 450,000	(3)
受取利息	207	0	558	558	
当期収入合計	1,435,207	2,500,000	1,050,558	△ 1,449,442	
支出の部					
事務局運営費	945,000	735,000	735,000	0	(4)
官民合同協議会開催費	263,535	1,000,000	293,401	△ 706,599	(5)
支払報酬	0	200,000	0	△ 200,000	(6)
諸会合費	219,550	500,000	114,586	△ 385,414	(7)
通信費	0	5,000	0	△ 5,000	
交通費	6,873	5,000	2,001	△ 2,999	
雑費	25,635	40,000	36,740	△ 3,260	(8)
当期支出合計	1,460,593	2,485,000	1,181,728	△ 1,303,272	
当期収支差額	(25,386)	15,000	(131,170)	△ 146,170	
前期繰越収支差額	170,618	145,232	145,232	0	
次期繰越収支差額	145,232	160,232	14,062	△ 146,170	

(注)

(1)の内訳:年会費 150,000円×7社=1,050,000円

(2)の内訳:第12回官民合同協議会参加費を無料としたため計上なし。

(3)の内訳:参加費を有料とする会合が開催されなかったため計上なし。

(4)の内訳:ROTOBOに対する事務局運営費(1)年会費収入の70% 1,050,000×70%=735,000円

(5)の内訳:第12回官民合同協議会開催費総額2,689,247円のうち、経済委員会の支出額293,401円
経済産業省のROTOBOに対する令和7年度ロシア・中央アジア地域等情報収集・提供等事業費補助金
2.中央アジア地域等投資環境整備・ビジネス振興事業
(3)ビジネスフォーラム開催、企業間交流促進事業 1)現地フォーラム等開催費
からの補助額2,395,846円。

(6)の内訳:報酬の支払いが生じなかったため計上なし。

(7)の内訳:定時総会開催費用分担金

(8)の内訳:2025/11/26モンゴルの日レセプション装花購入費36,300円、振込手数料

日本モンゴル経済委員会

貸借対照表

令和8年(2026年)3月31日現在

単位:円

Ⅰ. 資産の部		Ⅱ. 負債の部	
科目	金額	科目	金額
1.流動資産	14,062	1.流動負債	0
現金預金	14,062		
未収金	-		
2.固定資産	0	2.固定負債	0
		負債合計	0
		Ⅲ. 正味財産の部	
		1.正味財産	14,062
資産合計	14,062	負債・正味財産合計	14,062

会計監査報告書

令和 7 年度の日本トルクメニスタン経済委員会の会計監査を行うにあたり、収支計算書、会計帳簿、領収書、銀行通帳について、適正に行われているかどうかを審査した結果、会計処理が適正かつ正確であったことを認めます。

令和 8 年(2026 年) 5 月 15 日

日本トルクメニスタン経済委員会

監事 五十嵐克也 ⑩

第4号議案

日本モンゴル経済委員会 令和8年度事業計画書

令和8年(2026年)4月1日～令和9年(2027年)3月31日

1. 情報収集・提供

モンゴルの経済・ビジネスに関する情報を収集し、会員に提供する。

2. 交流事業

(1)「モンゴル投資フォーラム(エネルギーと金融)」の開催に協力

(主催:日本貿易振興機構(JETRO) 2026年5月15日 於: ジェトロ本部 JETROホール)

(2)講演会・セミナー・企業間交流等、日本とモンゴルのビジネス交流の促進、および友好親善関係を促進する各種の行事を開催する。

(3)モンゴルの要人訪日に際して各種行事を開催する。

3. 会議の開催

(1)ドルジハンド・モンゴル国副首相との会合・夕食会

(主催:在日モンゴル国大使館 令和8年(2026年)5月15日 於:在日モンゴル国大使館)
令和8年(2026年)5月14日開催のAIMA(Alternative Investment Management Association)Japan Annual Forum 2026 出席のために訪日した、ドルジハンド・モンゴル国副首相との会合・夕食会に、都梅会長をはじめ日本モンゴル経済委員会の会員10名が参加した。

(2)令和8年度第54回定時総会を開催

(令和8年(2026年)6月15日(月)16:00～17:15 於:如水会館 松風の間)

(3)第13回官民合同協議会(於:ウランバートル)の開催に向けて、日本政府、日本貿易振興機構、モンゴル国商工会議所、在日モンゴル国大使館と協議する。

第5号議案

日本モンゴル経済委員会
令和8年度収支予算書

令和8年(2026年)4月1日～令和9年(2027年)3月31日

単位:円

科目	令和7年度予算額(A)	令和7年度決算額	令和8年度予算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	1,050,000	1,050,000	1,050,000	0	(1)
官民合同協議会臨時会費	1,000,000	0	210,000	△ 790,000	(2)
諸会合費	450,000	0	450,000	0	(3)
受取利息	0	558	0	0	
当期収入合計	2,500,000	1,050,558	1,710,000	△ 790,000	
支出の部					
事務局運営費	735,000	735,000	735,000	0	(4)
官民合同協議会開催費	1,000,000	293,401	200,000	△ 800,000	(5)
支払報酬	200,000	0	100,000	△ 100,000	(6)
諸会合費	500,000	114,586	500,000	0	(7)
通信費	5,000	0	5,000	0	
交通費	5,000	2,001	5,000	0	
雑費	40,000	36,740	40,000	0	(8)
当期支出合計	2,485,000	1,181,728	1,585,000	△ 900,000	
当期収支差額	15,000	(131,170)	125,000	110,000	
前期繰越収支差額	145,232	145,232	14,062	△ 131,170	
次期繰越収支差額	160,232	14,062	139,062	△ 21,170	

(注)

(1)の内訳: 150,000円 × 7社=1,050,000円

(2)の内訳: 第13回官民合同協議会臨時会費 30,000円 × 7社=210,000円

(3)の内訳: 要人との会合会費 15,000円 × 15名 × 2回=450,000円

(4)の内訳: ROTOB0に対する事務局運営費 (1)年会費収入の70% 1,050,000円 × 70%=735,000円

(5)の内訳: 第13回官民合同協議会開催費(第11回官民合同協議会(於:ウランバートル)支出実績626,647円を参考とする)

経済産業省のROTOB0に対する、令和8年度ロシア・中央アジア地域等情報収集・提供等事業費補助金

2.中央アジア地域等投資環境整備・ビジネス振興事業

(3)ビジネスフォーラム開催、企業間交流促進事業

が第13回官民合同協議会に50%適用される場合に経済委員会が負担する金額。

(6)の内訳: 講演会講演料、原稿料、翻訳料等

(7)の内訳: 定時総会開催費用、講演会費用、要人との懇親会費用等

(8)の内訳: 在日モンゴル大使館主催レセプションへの装花購入費、振込手数料等